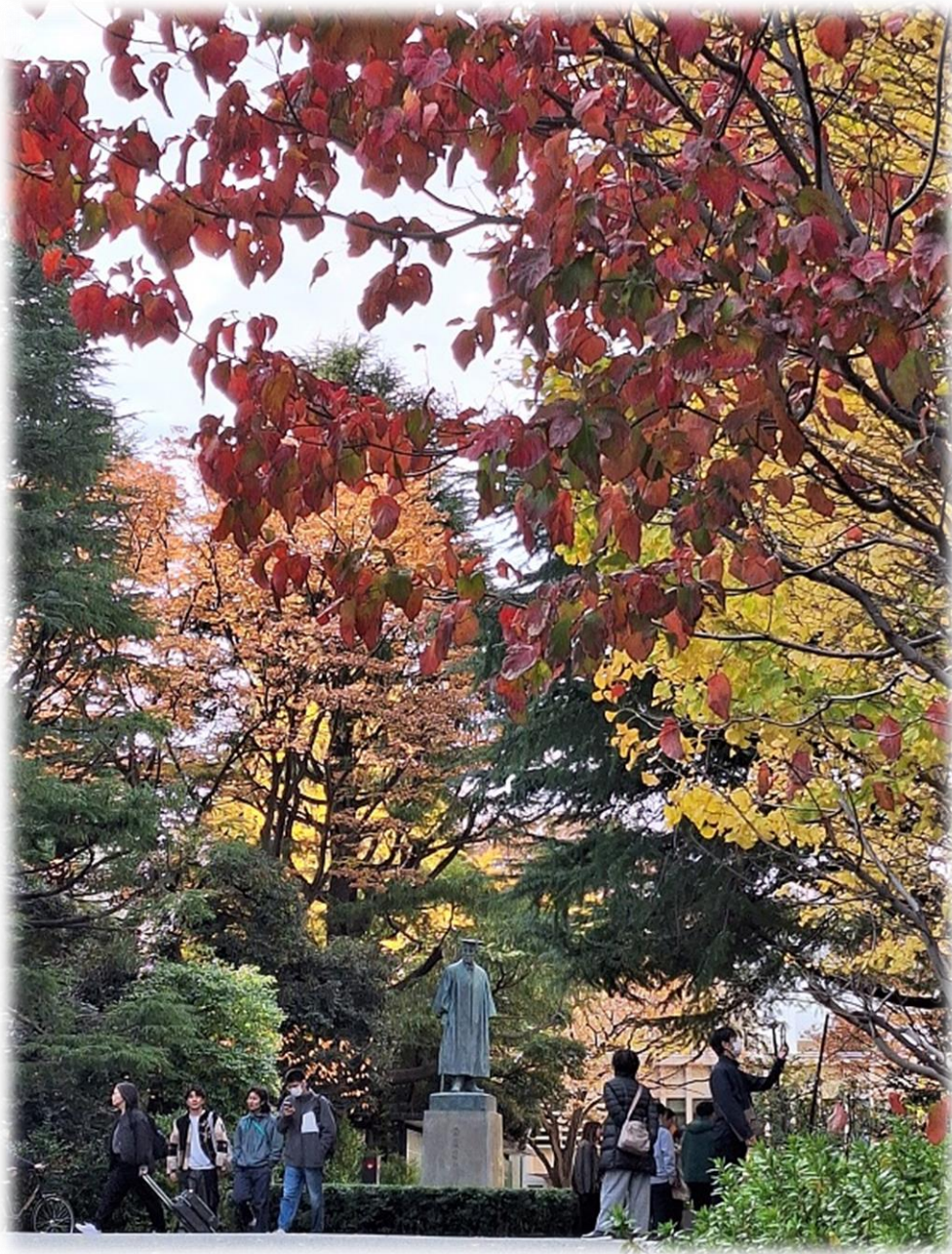


# 稲吟OB会会報

---

No. 49



**吟** 在早稻田  
早稻田大学稲吟OB会

稲吟OB会のNo.49号をお届けします。

OB会・現役の諸行事が徐々に再開されております。

本号では、会員からの便り、OB会現役担当報告、稲吟会現役の活動等をお届けいたします。

## ■目次■

### News Flash

稲吟OB会会長挨拶 OB会長 松村哲郎 ..... 1

稲吟会師範水府流吟道 大川吾風先生ご退任について ..... 2

「大川吾風先生感謝の集い」開催について ..... 3

### 2023 年度実施報告

2023 年度稲吟OB会定例総会報告 ..... 4

### 会員からの便り

「昭和 53 年卒会の荒川隆史さんが地元栃木の歴史本を出しました！！」 ..... 8

関西支部で忘年会を行いました ..... 9

関西支部活動報告 ..... 10

### 2024 年度実施報告

OB会 現役担当報告 ..... 11

### 現役報告

「現役活動報告と今後について」 第 69 代執行部幹事長 山口凜紗 ..... 13

第 68 代執行部のご紹介 ..... 14

現役夏合宿報告 ..... 14

令和 5 年度 稲吟会学内吟詠発表大会開催される ..... 15

### 事務局よりの連絡

会員動向・新会員 ..... 17

訃報 ..... 18

年会費の納入にご協力ください ..... 18

OB会の会員名簿に変更がある場合の手続きについて ..... 19

OB会関係行事への参加申し込み方法について ..... 19

### ■表紙解説

本部構内秋の大隈銅像

(2023 年 11 月撮影)

### ■裏表紙解説

大隈通りから大隈講堂を望む

(2023 年 11 月撮影)

## 「稲吟会は今年、創立69周年となります」



稲吟 OB 会会長  
松村哲郎

”人は永遠に生きる事は出来ない”と頭の中では分かっています。  
寂しく残念なことに、ここ1年間に8人の方が旅立ちました。

- 稲吟OB会 温泉旅行の会”下足番こと 中心的な世話役  
松井 明治さん（昭41卒 令5年6月9日逝去）
- 老舗煎餅店（岩亀煎餅本舗）を営んでこられた  
知久 正基さん（昭46卒 令5年10月8日逝去）
- 学生時代頑張り屋で 藤 圭子が好きだった  
豊田 修二さん（昭47卒 令5年11月16日逝去）
- 稲吟会草創期に土台を築き、早稲田と詩吟と酒を愛し、優しく豪快な  
前田 茂則さん（昭35卒 令5年11月20日逝去）
- 映画「インディージョーンズ」の博士の帽子を被り、ニコッと笑い  
多くの人を魅了した  
林田 貢さん（昭45卒 令6年1月18日逝去）
- 現役の発表会に顔を出し、亡くなられる3ヶ月前に知久さんの通夜  
でも元気に話をした  
川上 親義さん（昭47卒 令6年1月25日逝去）
- 二代目OB会長をされ、子供のように澄んだ瞳を持った稲吟会大好き人間  
野中 民藏さん（昭40卒 令6年2月8日逝去）
- 温厚で二胡を愛した、学者の風貌を帯びた  
松澤 正人さん（昭50卒 令6年6月19日逝去）

稲吟会が刻んできた時間が大きく動いた感じがしました。

「都の西北 早稲田の杜」に向かい故人を偲び、思いを馳せていただければと思います。

稲吟会には”人柄が善い人”が数多くいます。

世の中には”めんどうな人”もいます。

”めんどうな人”との関りはなるべく避けて通り、

”爽やかで人柄の善い人”と交流される事を願っております。

昨年、京都の秋を訪ねた折、目に留まった言葉です。

- ・自分の思いを叶えるために神も仏も利用する私
- ・人間の欲望は品切れすることはありません。
- ・仲間をつくると仲間外れもつくりだす。

(7月記)

## 稲吟会師範水府流吟道 大川吾風先生ご退任について

2024(令和6)年7/5に大川先生から、稲吟会現役の指導を、令和6年卒会の第67代幹事長を務めた 原光希(はら・こうき)君に引き継ぎたいと思います、との話がありました。

大川先生は、1946(昭和21)年生まれで78才になります。

これまで現役を約50年間に亘り指導いただいて来ました。節目と考えられたのかもしれませんが。後を任せられる人として、大川先生は、現役を指導していく上で、原君は人として信頼出来る事、吟を含め 剣舞・詩舞も出来る事を挙げていました。

年齢も現役に近く、話もし易いと思う、とも話をしておられ原君を選んだそうです。原君には、同日(7/5)に話をし、承諾を得たとの事です。

現役は、夏合宿として原君の住まいがある、神戸の道場に行く予定です。

この件については、執行部を含め、一部OBの方達にも話をさせて頂きました。

\*原君については、「詩吟 原 光希」で検索すると、YouTube 等で見られます。

(松村記)

## 「大川吾風先生感謝の集い」開催について

これまで約50年間に亘り現役へのご指導を頂きました大川吾風先生がご退任されることとなりました。

つきましては、既にハガキ、ホームページ、フェイスブックにてご案内させて頂いておりますが、現役・OB合同で大川先生への感謝の集いを下記のとおり開催いたします。ご多忙とは存じますが、ご出席頂きたくお願い申し上げます。

日 時 令和6年9月29日（日曜日） 14時00分 （開催時間お間違えないようお願いします）

場 所 新宿ライオン（新宿ライオン会館6階）  
新宿区新宿3-28-9（新宿駅東口 歩3分）

電 話 050-5484-0406

会 費 6,000円

（事務局）

## 2023 年度稲吟OB会定例総会報告

コロナ感染が完全に終息していないため、本年度も定例総会開催は中止することと致しました。また、定例総会のご案内が以下の理由により大幅に遅れましたことをお詫びすると共に、理由のご報告いたします。

現在、稲吟会現役は会員数も減少傾向にあり、会員の中には複数のサークルに加入している会員が多く執行部を組むのが難しくなっています。その中で、昨年末に執行部が一旦生まれOB会の皆様に年始の挨拶とともに現役執行部より報告があったと思います。

しかし、定例総会開催直前に執行部会員の退会申し出があり、急遽残る現役内で執行部を組み直すことになりました。OB会としては現役の新体制と新たな要望があれば、それらを含んだ現役支援策を組む必要が有ると考え、定例総会に上程する議案作成を延期しておりました。

新体制は3月31日に新たな体制が発足しましたが、専従の幹事長が組めず幹事長代行と副幹事長、会計の3名体制の、指導幹事も任命出来ない執行部で船出することとなりました。現役からは資金の要望は有りませんでしたが、現役執行部だけでは不足する人的な支援の要望が有りましたので、OB会は緊急事態であるとし、現役担当役員と若手OBに協力を得て執行部だけでは不足する部分を積極的に支援することとしました。

つきましては、会計監査報告書を受領し上程案件が全て揃いましたので定例総会の議案書をご報告いたします。

### <特記事項>

①2023年度の決算において以下の処理を行いました。

2023年度特別会計にて繰越計上しておりました「65周年記念大会の祝賀会会場予約金」111,000円の繰り越し期限が来たため周年大会の費用として処理を行いました。予約金は9月に実施いたしましたOB・現役の特別交流会の費用に使用し、予約金を差し引いた残りの金額を会員の会費で負担し残額を「行事関係費」にて処理を行いました。

②本年度の行事予定では、8月にOB会員と稲吟会現役との交流行事を予定しておりましたが、稲吟会師範水府流吟道の大川吾風先生がご退任されることとなり、OB・現役合同による「大川吾風先生感謝の集い」を開催することと致しました。詳細につきましては7月末にハガキにてご案内させて頂きました。

③2024年度の現役執行部に対して、OB会として現役担当役員及び若手OB会員の協力を得て人的援助を行い、稲吟会現役の会員数回復を目指します。そのために必要な補助費用を「役員打合せ及び現役との交流費」に織り込みました。

④現役担当の本弓奈津希さん（H29）が退任し坂梨友盛さん（R4）が後任として現役担当となります。

稲吟OB会ホームページ及びFacebook（【公式】稲吟OB会コミュニティ）にてご案内させて頂いた総会時にご承認頂く必要がある項目（活動報告・決算案・予算案）については、ホームページ及びFacebookにて周知し、4月15日（月）迄にご質問等がございましたのでご承認頂いたものとさせて頂きました。

## ■ 2023年度決算報告

### 2023年度(2023/1/1-2023/12/31)通常会計 決算

収入の部			支出の部			
費目	予算	決算	費目	前年度決算	予算	決算
前年度繰越金	608,254	608,254	稲吟会支援	140,000	140,000	140,000
年会費*1	400,000	435,000	通信費補助(対稲吟会)	60,000	60,000	60,000
記念大会特別会計より繰入	0	0	通信費	80,598	100,000	79,251
寄付金	0	0	会報製作費	18,670	20,000	32,110
雑収入	0	0	広報関係費	0	0	0
			名簿制作費	32,550	0	0
			行事関係費	0	100,000	65,536
			慶弔費	0	20,000	3,776
			役員打合せ及び現役との交流費	48,630	100,000	33,462
			事務局経費	4,762	5,000	11,844
			関西支部支援	0	10,000	0
			振込手数料	1,155	2,000	1,155
			予備費	0	451,254	0
			特別会計への振込	0	0	0
			次年度繰越金	608,254	0	616,120
合計	1,008,254	1,043,254	合計	994,619	1,008,254	1,043,254

※1:年会費 70人・87口/(予算80人・80口)

## ■ 2023年度活動報告

9月23日	稲吟OB・現役特別交流会開催	リーガロイヤルHホテル
10月12日	稲吟OB会会報48号発行・年会費請求	事務局
11月25日	稲吟会令和5年度学内吟詠発表会	早稲田大学学生会館

## 2023周年度(2023/1/1～12/31) 特別会計 決算

収入の部			支出の部		
費目	予算	決算	費目	予算	決算
前年度繰越金	1,672,844	1,672,844	通常会計へ繰入	0	0
利息	0	14	リーガロイヤルH予約金*	111,000	0
			振込手数料	0	770
			次年度繰越金	1,672,844	1,672,088
合計	1,672,844	1,672,858	合計	1,783,844	1,672,858

\*65周年記念大会の祝賀会場リーガロイヤルホテルへの前払金(予約金)を利用し、特別行事を実施した。  
既に予約金として支払済の金額の利用のため、今年度の支出としてはゼロ円扱い

上記の通常会計・特別会計に関して、3月26日付にて会計監査の山田仁史氏より会の収支状況を正しく示しており、内容が真実であることの報告を頂きました。

### ■ 2024年度予算

#### 2024年度(2024/1/1-12/31)通常会計 予算

収入の部			支出の部		
費目	前年度決算	予算	費目	前年度決算	予算
前年度繰越金	608,254	616,120	稲吟会支援	140,000	140,000
年会費 ※1	435,000	400,000	通信費補助(対稲吟会)	60,000	60,000
記念大会特別会計より繰入	0	0			
寄付金	0	0	通信費 ※2	79,251	110,000
雑収入	0	0	会報製作費	32,110	40,000
			広報関係費	0	0
			名簿制作費	0	0
			行事関係費※3	65,536	100,000
			慶弔費	3,776	40,000
			役員打合せ及び現役との交流費※4	33,462	180,000
			事務局経費	11,844	10,000
			関西支部支援	0	10,000
			振込手数料	1,155	2,000
			予備費	0	324,120
			特別会計へ繰入	0	
			次年度繰越金	616,120	0
合計	1,043,254	1,016,120	合計	1,043,254	1,016,120

※1 会費納入80名で織込み

※2 郵便料金値上げ織込み

※3 現役との交流会(8月予定)費用織込み

※4 70周年大会等の打合せ費用及び現役担当による現役活動応援費用織込み



■ 2024 年度活動計画

9 月	稲吟OB会会報No.49 発行・年会費請求	事務局
9 月 29 日	大川吾風先生感謝の集い	新宿ライオン
10 月 19 日	稲吟会令和 6 年度学内吟詠発表会	早稲田大学学生会館

2024年度(2024/1/1-12/31)特別会計 予算

収入の部			支出の部		
費目	前年度決算	予算	費目	前年度決算	予算
前年度繰越金	1,672,844	1,672,088	通常会計へ繰入		
利息	14		振込手数料	770	
			次年度繰越金	1,672,088	1,672,088
合計	1,672,858	1,672,088	合計	1,672,858	1,672,088

■ 役員人事

(退任) 本号奈津希 (H29)  
 (新任) 坂梨友盛 (R4)

2024 年度 役員人事

会長	松村哲郎 (S48)		
副会長	深野暢行 (S53)	二ノ宮清介 (S56) 全行事担当	澤井一樹 (H2) 関西支部長
会計監査	山田仁史(H1)		
事務局	深野暢行 事務局長	片山 俊 (H18) 会計担当	
現役担当	二ノ宮清介 (S56)	坂梨友盛 (R4)	
顧問	松岡宣夫 (S41)	藤田和夫 (S45)	小出秀文 (S48)

## 「昭和53年卒会の荒川隆史さんが

### 地元栃木の歴史本を出しました!!」

読売新聞宇都宮支局栃木通信部で記者をしている荒川隆史さん（昭和53年政経卒）が、読売新聞栃木版で執筆していた歴史連載「とちぎ日曜歴史館」が本になり、6月に地元の出版社から出版されました。

荒川さんは、同社を定年退職後、郷里の栃木県栃木市で同社地方勤務嘱託記者として働いています。普段は、栃木市と壬生町の事件や行政、話題物取材を担当していますが、地元の旧友との雑談の中で、「栃木県は自慢できる歴史がないよなあ」と言われたのが、歴史連載を始めるきっかけだったそうです。

連載は荒川さんを中心に同年代の記者と2人で担当。日曜日ごとの連載でしたが、最新の研究成果を盛り込むため、専門家へのアポもあり、取材は大変だったそうです。

荒川さんは、「受験のときは世界史だったので、日本史は素人同然でした。取材相手の大学の先生などに迷惑をかけないように、関係する本や資料をかなり読みました」と話しています。

出版された本の題名は「とちぎ日曜歴史館 太古の海から歌麿まで 読売新聞社宇都宮支局編」（A5判、256ページ、カラー口絵8ページ）。約2年にわたって連載した記事と、現在も栃木版に随時掲載している「わが町歴史館」の今年1月分までの記事を収録しています。内容は、太古の昔、栃木県は何度も海の時代があったという話から、江戸時代の栃木町と喜多川歌麿の関係まで、栃木県の興味深い歴史を7章に分けて紹介しています。

1,980円（税込み）で、出版元の随想舎（028・616・6605）、アマゾン等で販売中です。



## 関西支部にて忘年会を行いました

毎年12月の第三土曜日にコロナ後久し振りに関西支部忘年会を開催しました。  
今回の忘年会には東京から中尾栄一さん（昭42年卒会）の参加があり総勢9名でした。  
今年も、12月の第三土曜日に忘年会を開催する予定です。  
若手OB・OGのご参加目指しています。 （関西支部長 澤井（平2年卒会））



### 最前列 左から

中尾さん（昭42年卒会）、中尾先輩お孫さん、長塚さん（昭48年卒会）

### 二列目左から

堀谷さん（昭50年卒会）、行さん（昭62年卒会）

### 三列目左から

稲岡さん（昭47年卒会）、石黒さん（昭46年卒会）、白木さん（平4年卒会）

### 四列目お店扉前

澤井さん（平2年卒会）

## 関西支部活動報告

本日（8月4日）、現役の合宿に陣中見舞いに関西支部4名でまいりました。  
原新師範の素晴らしいご指導と現役の真摯な姿勢を少し見学できました。

（関西支部長 澤井（平2年卒会））



### 前列 左から

澤井さん（平2年卒会）、行さん（昭62年卒会）、稲岡さん（昭47年卒会）、  
堀谷さん（昭50年卒会）

後列 原師範（中央）と合宿参加の現役の皆さん、

「会員からの便り」では、OB・OGの皆様の卒会後の近況報告等を今後も掲載しています。  
A4用紙1～2枚程度にまとめて頂き、出来れば関連する写真も添えてお送り下さい。  
お待ちしております。

### 【投稿方法】

稲吟OB会ホームページのトップページから「お問い合わせ」項目の「OB会行事に参加を希望される方について」を選択し名簿担当までメールにてお送り下さい。  
郵送の場合には会報裏表紙記載の会報発行責任者宛にお願い致します。

## OB会 現役担当報告

副会長 二ノ宮清介（昭和 56 年卒会）  
現役担当 坂梨 友盛（令和 4 年卒会）

昨年末に発足した現役執行部から新歓を控え、「吟詠・詩舞剣舞の経験者が卒会してしまい、剣舞・詩舞を指導できる人がいないので OB の方が現役の練習会に出席し指導して頂けないか。」との要望を受けました。

OB 会として若手 OB の協力を得て、若手 OB 中心に現役の練習会に参加し、3 月 31 日の在籍現役向けを皮切りに、4 月 4 日・20 日の新歓練習を実施し、以降毎月の現役練習日に平成 25 年卒会の紺谷さん、平成 26 年卒会の木嶋さん、平成 28 年卒会の中里さん、平成 29 年卒会の本多奈津希・洋輔さん、平成 31 年卒会の山田さん、私たち昭和 56 年卒会の二ノ宮、令和 4 年卒会の坂梨が続けています。

今年度の現役会員の様子ですが、4 月の新歓ではここ数年の内でも最多となる合計 9 名の新入会員が入会し、大変賑やかな雰囲気となっております。

日頃の活動につきましても、毎週の練習はもちろんのこと、上述の有志 OB 会員による剣舞等の指導会、今年度より従来の早稲大学稲吟会、明治大学詩吟研究部の交歓会に東京大学詩吟研究会を加えた「早明東交歓会」、師範練習会、夏合宿といったイベントにも積極的に取り組んでいます。

また、現役会員より吟詠集の残り部数が僅かで、吟毎に譜面をコピーし練習に使っているという相談を受けたことから、OB 会として吟詠集の復刻に取り組みました。

幸い、平成 26 年の木嶋さんよりデータの提供を受け、昭和 58 年の保谷さんの尽力で製本し、素早く吟詠集を新たに 100 部作成し、現役会員へ贈呈することができました。

二ノ宮は現役発表会、コンパ等にはよく顔を出しますが、練習に出るのは初めてで、なかなか新鮮な経験でした。

坂梨は現役会員の活動支援につきまして、現役学生の頃には深く認識できていなかったものの、現役担当者となってはじめて、常日頃のサークル活動は OB 会の皆様の支えがあってこそのものであることを再認識いたしました。

今後とも、OB 会員の皆様には現役会員への支援を引き続きよろしくお願い申し上げます。

### \*坂梨友盛さん自己紹介\*

このたび、令和 6 年 4 月より早稲田大学稲吟会の現役担当に平成 29 年の本多奈津希さんより引継ぎ着任いたしました、令和 4 年 3 月卒業 第 65 代の坂梨 友盛と申します。  
現役担当に就任してまだ日が浅いですが、今後は OB 会員と現役会員との交流をより一層促進していけるよう、精一杯尽力させていただき所存です。  
OB 会員の皆様にはご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



若手OBによる指導風景



現役会員に贈呈の吟詠集

## 「現役活動報告と今後について」



日頃より、現役会員に多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。  
早稲田大学稲吟会第 69 代執行部幹事長の山口凜紗と申します。

本年度の稲吟会は新入会員として一年生 7 名、二年生 1 名、四年生 1 名を新たに迎えることとなりました。今年はコロナ禍が落ち着いたこともあり、ビラ配布を通しての新勧活動を行いました。また、SNS を利用した宣伝活動も積極的に行いました。特にビラ配布では、袴を着て多くの人を潜り抜け大声で叫ぶということで、現役会員にとっても貴重な経験であり、楽しみつつ新勧活動ができたと感じています。来年以降も、チラシデザインや宣伝戦略を更新しつつ継続したいと思っています。

新勧後は、前期納会に向けて各自の吟題や剣詩舞の練習を行いました。特に今年は剣舞に興味を持って入会してくれた新入会員が多いこともあり、OB をお招きした練習も多く開催させていただきました。4 月には多摩市詩吟連盟様の 50 周年詩吟記念大会にも参加させていただき、都内で詩吟をされている方々との交流も深めることができました。5 月には 100 キロハイクにも参加しました。これにより、界限間での交流を深めつつ、稲吟会も界限の一員であることを再認識できました。また 7 月には、第 60 回日本コロムビア全国吟詠コンクールに 5 名の会員が参加し、高いレベルの吟詠に触れることで刺激を得ました。

新型コロナウイルスによりここ数年間おこなわれていなかった夏合宿も、今年は兵庫にて 2 日間実施し、新しい師範である原先生に詩吟や剣舞をご教授いただきました。また、全国学生詩吟連盟による全キャンが 8 月末に開催されました。早稲田大学、明治大学、岡山大学、龍谷大学、関西大学、慶応義塾大学の計 6 校が集まり、3 日間にわたって交流しました。

今後につきまして、今年度の学内発表会は 10 月 19 日（土）に学生会館 B101 で行います。コロナ禍が収束してきたこともあり、対面形式での実施を想定しております。感染状況次第では今後の動向が変わる可能性もありますが、可能な限り OB の皆様をご招待できればと思っております。発表会に関しては改めてご連絡させていただきます。

今年度は昨年までと比較してさらにイベントや大学間の交流が増えました。アフターコロナに慣れてきていることで、関係者や会員のモチベーションも高く、それらに幹事長として関わることができ非常に光栄に感じております。これからも他団体との交流を密にしながら稲吟会の発展のため尽力していく所存です。

また今年度、前任者の事情により第69代幹事長を変更させていただきました。ご報告が遅れましたこと、この場にてお詫び申し上げます。

以上

## 69代執行部のご紹介

第69代執行部をご紹介します。山口幹事長を中心に、以下のような総勢3名の陣容です。

### ■第69代早稲田大学稲吟会執行部

幹事長	山口 凜紗	(やまぐち りさ)	文化構想学部4年)
副幹事長	杉山 広樹	(すぎやま ひろき)	文学部4年)
会計幹事	河田 奈々	(かわだ なな)	政治経済学部3年)

## 現役夏合宿報告

新しく稲吟会の師範となられた原師範ご実家の道場（神武館道場）へ伺い、新入会員を中心とした合宿を行いました。



<写真後列左から>

杉山さん（4年）、百々さん（1年）、廣瀬さん（2年）、山口さん（4年）

<写真前列左から>

田村さん（1年）、加藤さん（1年）、青山さん（1年）、山下さん（1年）





原新師範の指導を受ける皆さん

## 令和5年度 稲吟会学内吟詠発表大会開催される

令和5年11月25日（土曜日） 早稲田大学学生会館地下2階 多目的ホール201にて、令和5年度の稲吟会学内吟詠発表大会が開催されました。

式典では、都合により欠席された松村哲郎会長に代わり二ノ宮清介副会長、水府流吟道大川吾風先生、稲吟会会長 堀誠先生、第68代執行部代表の挨拶、水府流大川先生・早川先生による剣詩舞、明治大学詩吟研究会の友情校吟詠がありました。

現役による独吟、構成吟（剣舞・詩舞）など多彩な構成で日ごろの成果を発表しました。





◆◆ 事務局よりの連絡 ◆◆

会員動向（住所変更）OB会員名簿（2022年度版）について、以下を修正ください。

新会員

訃 報

心よりお悔やみを申し上げます。

**年会費の納入にご協力ください**

会員の皆様には年会費（5,000円）の納入をお願いしております。卒業後3年間は4,000円です。まだお支払いでない方は下記の口座にお納めください。恐れ入りますが振込手数料はご負担ください。会費納入実績につきましては、稲吟OB会事務局会計担当（kaikei@tugin.org）まで。

口座名 早稲田大学稲吟OB会 振替 00150-7-61740  
《他の金融機関からの振込の場合…》  
ゆうちょ銀行（金融機関コード 9900）、店番 019、  
店名 〇一九（ゼロイチキョウ）店、預金種別 当座、  
口座番号 0061740、受取人名 ワセダダイガクトウギンOBカイ  
年会費 5,000円

## \*OB 会の会員名簿に変更がある場合の手続きについて\*

2022年11月作成の会員名簿以降にOB会事務局へご連絡を頂いた会員の方の住所変更等は、本会報の「事務局よりの連絡」にある「会員動向」及び「新会員」に記載のとおりです。

2022年11月発行の会員名簿と、今回お届けした会報の「会員動向」「新会員」をご確認頂き、変更・訂正があればOB会事務局までご連絡願います。

### OB会事務局への連絡方法：

1. 稲吟会ホームページ (<http://www.togin.org/>) の「稲吟OB会」を選び、「早稲田大学稲吟OB会」画面の「お問い合わせ」から「住所等の変更」を選択して頂くと事務局宛のメール画面になります。  
メール本文欄に変更・訂正の内容を記載の上お送りください。
2. 郵送の場合には会報裏表紙記載の会報発行責任者宛にお願い致します。

(注) 2022年11月発行の会員名簿がお手元がない方  
連絡方法は上記方法に準じて事務局へご連絡ください。

## OB会関係行事への参加申し込み方法について

OB会関係行事の開催につきましては、ハガキ・稲吟OB会ホームページ・【公式】稲吟OB会コミュニティ (Facebook) でご案内していますが、現在ハガキ送付を受けていない方で行事参加を希望する場合は下記の方法で事務局までお願い致します。

#以下のFacebook 又はホームページをご利用ください。

- Facebook：【公式】稲吟OB会コミュニティ
- ホームページ：稲吟OB会ホームページ <http://www.togin.org/>

#Facebook・ホームページから行事参加を申し込みする方法

- Facebook「【公式】稲吟OB会コミュニティ」から参加を希望する場合  
Facebook コメント欄で「参加希望」をコメントする。
- 稲吟OB会ホームページから参加を希望する場合  
トップページから「お問い合わせ」項目の「OB会行事に参加を希望される方について」を選択し、名簿担当宛に「参加希望」をメールする。



発行：2024（令和6）年8月15日

発行者：早稲田大学稲吟OB会事務局

〒

編集発行責任者：深野暢行（稲吟OB会事務局）

早稲田大学稲吟OB会会報 通巻第49号

稲吟会ホームページ <http://www.togin.org/>  
稲吟OB会 <http://www.togin.org/alumni/> 稲吟会 <http://www.togin.org/toginkai/>